

第55期 第2四半期決算説明資料

（ 自 平成22年4月1日
至 平成22年9月30日 ）

株式会社 マサル

1. 平成 22 年 9 月第 2 四半期の概況

(1) 業績の概況

当第 2 四半期会計期間におけるわが国経済は、海外経済の改善や各種の政策効果などを背景に、企業収益の改善が続く中で、景気は自律回復に向けた動きも見られましたが、雇用情勢が依然として厳しいことや、長引く円高・株安や政策効果の息切れ、米欧をはじめ世界経済の減速など景気を押し下げる懸念材料も多く、先行き不透明な状況が続きました。

建設業界におきましては、住宅ローン減税、住宅エコポイント制度等の政策支援による住宅への関心の高まりはみられるものの、公共投資の低落傾向に歯止めがかからず、企業の設備投資への慎重な姿勢が続いたことから、民間投資も低い水準で推移しており、受注競争は一層激しさを増し経営環境は極めて厳しい状況が続いております。

このような状況のなか、当社は「QCDS Eを強化し受注競争を勝ち抜く！」との年度方針のもと、採算重視を優先課題と位置付け選別受注による収益確保、事業部間の人員配置見直しによる業務効率化、販売費及び一般管理費削減への継続取り組みなどの諸施策に取り組んでまいりました。

その結果、当第 2 四半期累計期間の受注高は 31 億 24 百万円、完成工事高につきましては 17 億 65 百万円となりました。利益面につきましては、ほぼ当初の予想通りありますが、営業損失は 2 億 30 百万円、経常損失は 2 億 17 百万円、四半期純損失は 2 億 28 百万円となりました。

受注工事高・完成工事高・繰工事高及び施工高

(単位：千円)

区 分	前期繰越高	当期受注高	当期売上高	次期繰越高
シーリング防水工事	2,943,932	1,399,877	860,317	3,483,492
メンブレン防水工事等	378,542	176,590	62,388	492,744
リニューアル工事	1,409,366	1,547,680	842,815	2,114,231
合 計	4,731,840	3,124,147	1,765,520	6,090,467

(注)「メンブレン防水工事等」とは、塗膜防水、ウレタン防水、アスファルト防水等の工事であります。

(2) 会社に対処すべき課題

当第2四半期累計期間において当社に対処すべき課題について、重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(3) 設備投資の状況

当第2四半期累計期間においては、主要な設備に重要な異動はありません。

(4) 資金調達の状況

当第2四半期累計期間においては、特別な資金調達はおこなっておりません。

(5) 財産及び損益の状況の推移

区 分 \ 期 別	第 53 期 第 2 四半期 平成 20 年 9 月期	第 54 期 第 2 四半期 平成 21 年 9 月期	第 55 期 第 2 四半期 平成 22 年 9 月期	第 54 期末 平成 22 年 3 月期
売上高(百万円)	2,671	2,206	1,765	7,764
経常利益又は 経常損失(△)(百万円)	△86	△215	△217	61
当期純利益又は四半 期純損失(△)(百万円)	△100	△ 219	△228	42
1 株当たり当期純利益 金額又は 四半期純損失(△)(円)	△24.18	△49.81	△51.94	9.61
純資産(百万円)	2,620	2,497	2,510	2,759
総資産(百万円)	7,927	7,516	7,237	6,415

(注)第 53 期までは連結財務諸表を作成しているため、連結の財産及び損益の状況を記載しております。

2. 会社の概況（平成 22 年 9 月 30 日現在）

(1) 主要な事業内容

- ①シーリング防水工事
- ②メンブレン防水工事等
- ③リニューアル工事

(2) 主要な営業所

本 社 東京都江東区佐賀一丁目 9 番 1 4 号
営 業 所 シーリング・防水事業部（東京都江東区）
 リニューアル事業部（東京都江東区）
 千葉営業所（千葉県市川市）

(3) 株式の状況

- ①会社が発行する株式の総数 17,300,000 株
- ②発行済株式の総数（普通株式） 4,505,757 株
- ③株 主 数 530 名
- ④大 株 主

平成 22 年 9 月 30 日現在

株 主 名	持株数（千株）	持株比率（％）
株 式 会 社 操 上	900	19.97
株 式 会 社 荊 谷	640	14.20
化 研 マ テ リ ア ル 株 式 会 社	210	4.66
荊 谷 純	202	4.49
株 式 会 社 み ず ほ 銀 行	188	4.19
マ サ ル 協 力 企 業 持 株 会	165	3.68
野 口 興 産 株 式 会 社	138	3.06
日 本 生 命 保 険 相 互 会 社	129	2.87
マ サ ル 従 業 員 持 株 会	117	2.60
菅 野 産 業 株 式 会 社	108	2.40
計	2,798	62.12

（注）上記のほか、自己株式が 108 千円あります。

四半期貸借対照表

(平成 22 年 9 月 30 日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	6,039,822	流 動 負 債	4,153,827
現金及び預金	796,579	支払手形・工事未払金	1,036,591
受取手形・完成工事未収入金	1,367,326	短期借入金	430,000
未成工事支出金	3,657,332	1年内返済予定の長期借入金	221,816
材料貯蔵品	7,038	1年内償還予定の社債	100,000
その他	212,232	未払法人税等	4,306
貸倒引当金	△687	未成工事受入金	2,247,067
固 定 資 産	1,197,619	賞与引当金	36,000
有形固定資産	761,180	工事損失引当金	27,656
建物（純額）	196,708	完成工事補償引当金	9,615
土地	551,163	その他	40,774
その他（純額）	13,307	固 定 負 債	572,862
無形固定資産	29,241	社 債	270,000
ソフトウェア	1,778	長期借入金	225,984
その他	27,462	負ののれん	3,494
投資その他の資産	407,198	その他	73,383
投資有価証券	146,682	負 債 合 計	4,726,690
その他	351,566	(純 資 産 の 部)	
貸倒引当金	△91,050	株 主 資 本	2,517,748
資 産 合 計	7,237,442	資 本 金	885,697
		資 本 剰 余 金	1,261,600
		利 益 剰 余 金	409,063
		自 己 株 式	△38,612
		評 価 ・ 換 算 差 額 等	△6,996
		その他有価証券評価差額金	△6,996
		純 資 産 合 計	2,510,751
資 産 合 計	7,237,442	負 債 純 資 産 合 計	7,237,442

(注) 記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

四半期損益計算書

(自 平成 22 年 4 月 1 日
至 平成 22 年 9 月 30 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
完 成 工 事 高	1,765,520
完 成 工 事 原 価	1,634,059
完 成 工 事 総 利 益	131,460
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	361,482
営 業 損 失 (△)	△230,021
営 業 外 収 益	26,973
営 業 外 費 用	14,144
経 常 損 失 (△)	△217,192
特 別 利 益	347
特 別 損 失	13,580
税引前四半期純損失 (△)	△230,425
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	1,975
法 人 税 等 調 整 額	△3,979
四 半 期 純 損 失 (△)	△228,421

(注) 記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

四半期株主資本等変動計算書

(自 平成 22 年 4 月 1 日
至 平成 22 年 9 月 30 日)

(単位：千円)

項 目	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成 22 年 3 月 31 日 残高	885,697	1,261,600	655,075	△38,612	2,763,760
四半期会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△17,590		△17,590
四半期純損失			△228,421		△228,421
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額（純額）					
四半期会計年度中の変動額合計	—	—	△246,012		△246,012
平成 22 年 9 月 30 日 残高	885,697	1,261,600	409,063	△38,612	2,517,748

(単位：千円)

項 目	評 価 ・ 換 算 差 額 等		純 資 産 合 計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成 22 年 3 月 31 日 残高	△3,779	△3,779	2,759,981
四半期会計年度中の変動額			
剰余金の配当			△17,590
四半期純損失			△228,421
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額（純額）	△3,217	△3,217	△3,217
四半期会計年度中の変動額合計	△3,217	△3,217	△249,229
平成 22 年 9 月 30 日 残高	△6,996	△6,996	2,510,751

(注) 記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

四半期キャッシュ・フロー計算書

(自 平成 22 年 4 月 1 日
至 平成 22 年 9 月 30 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純損失 (△)	△ 230,425
減価償却費	8,960
負ののれん償却額	△ 499
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 347
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 8,000
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	14,938
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	6,525
受取利息及び受取配当金	△ 1,609
支払利息	9,230
有形固定資産除却損	2,867
投資有価証券評価損 (△は益)	10,713
売上債権の増減額 (△は増加)	693,839
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△ 1,382,913
その他のたな卸資産の増減額 (△は増加)	△ 694
その他流動資産の増減額 (△は増加)	△ 70,925
仕入債務の増減額 (△は減少)	△ 73,285
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	1,236,222
その他流動負債の増減額 (△は減少)	△ 12,265
営業保証金の返還による収入	14,127
その他	△ 3,428
小計	213,030
利息及び配当金の受取額	1,885
利息の支払額	△ 9,004
法人税等の支払額	△ 2,320
営業活動によるキャッシュ・フロー	203,592

(単位：千円)

科 目	金 額
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の払戻しによる収入	50,000
有形固定資産の取得による支出	△ 846
投資有価証券の取得による支出	△ 6,500
貸付金の回収による収入	1,283
保険金積立金の積立による支出	△ 10,043
保険積立金の解約による収入	4,599
敷金及び保証金の差入による支出	△ 360
敷金及び保証金の回収による収入	25
その他	△ 18
投資活動によるキャッシュ・フロー	38,139
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△ 59,000
長期借入れによる収入	200,000
長期借入金の返済による支出	△ 181,600
社債の償還による支出	△ 50,000
リース債務の返済による支出	△ 1,914
配当金の支払額	△ 17,590
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 110,104
現金及び現金同等物の増加額 (△は減少)	131,627
現金及び現金同等物の期首残高	238,632
現金及び現金同等物の四半期末残高	370,259

(注) 記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。